

【記載例：申立人後夫】

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 事件名 (嫡出否認) <input type="checkbox"/> 審判
印紙 円 郵便切手 円	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1, 200円分を貼ってください。) <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 60px; margin: 10px auto; text-align: center; line-height: 60px;">印紙</div> (貼った印紙に押印しないでください。) 準 口 頭

この申立書を提出する裁判所名

この申立書を作成した日

東京 家庭裁判所 令和 〇〇年 〇 月 〇 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	丙 野 次 郎 (印)
----------------------------	-----------------------------	--------------------

添付書類 (審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) 申立人の戸籍謄本 1通 相手方の戸籍謄本 1通 前夫(再婚前の夫)の戸籍謄本 1通 前夫(再婚前の夫)の住所を明らかにする書面(住民票)	準 口 頭
--	-------

住所の記載方法については、別添「申立書や答弁書の「住所」の記載について」を参照してください。

申立人	本籍(国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 〇〇 都 道 〇〇 市 〇〇 町 〇 番 地 府 (県)
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都 〇〇 区 ××× 〇丁目〇番〇号 ハイッ〇〇 〇〇〇 号 (方)
	フリガナ氏名	ヘ イ ノ ジ ロ ウ 丙 野 次 郎
相手方	本籍(国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 〇〇 都 道 〇〇 市 〇〇 町 〇 番 地 府 (県)
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都 〇〇 区 ××× 〇丁目〇番〇号 ハイッ〇〇 〇〇〇 号 (方)
	フリガナ氏名	ヘ イ ノ イ チ ロ ウ 丙 野 一 郎

(注) 太枠の中だけ記入してください。

【記載例：申立人後夫】

申 立 て の 趣 旨
相手方が、申立人の嫡出であることを否認するとの調停・審判を求めます。

申 立 て の 理 由
1 申立人は、相手方の母丙野春子と令和〇年〇月〇日に婚姻しました。婚姻時に相手方の母は、相手方を妊娠していたため、相手方の出生により、申立人が父親と推定されました。
2 申立人が相手方の母と知り合い、交際を開始したのは、令和〇年〇〇月ころです。相手方の母と知り合ったときには、既に相手方を妊娠しており、相手方は前夫の〇〇との間の子です。
3 以上のように、相手方は申立人の子ではないので、申立ての趣旨のとおり調停・審判を求めます。
4 申立人は、相手方に対し、本件申立てを行うことを伝えており、本件申立てをすることに合意しています。

別表第二、調停（ 2 / 2 ）

(別紙)

※ 相手方法定代理人親権者母	本 籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 〇〇 都 道 〇〇 市 〇〇 町 〇 番 地 府 (県)
	住 所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 相手方の住所と同じ (方)
	フリガナ 氏 名	ヘ イ ノ ハ ル コ 丙 野 春 子 昭和 平成 〇 年 〇 月 〇 日 生 令和 (〇〇 歳)